



1 とうだいじさしずどう 【東大寺指図堂】
 答え：る **し** や **な** ぶつ (盧舎那仏)

だいぶつさま おお →大仏様の大きさは16メートルで、かんせい 完成までなんと12年
ねん がかつたんだよ。大仏殿は3代目で江戸時代に
だいぶつでん だいめ え ど じ だい 指図堂も同じ時に建てられたよ。

2 だいぶつでん うら 【大仏殿の裏】
 答え：だいぶつ **ほ** **た** る

がつ がつごころ ほたる み →6月～7月頃に蛍が見られるスポットとして有名。ゲンジボタルだよ♪

3 おおゆや 【大湯屋】
 答え：お **い** **ろ**

おおゆや →大湯屋には1197年に作られた
てつせい ゆぶね 鉄製の湯船があるよ。
こうけい 口径231センチメートル、ふかさ 深さ73センチ
 メートルでとっても大きいよ！

4 にがつどう 【二月堂】
 答え：ろう **べ** **ん** すぎ (良弁杉)

むかし おうみ し が けん わし あか →昔、近江(滋賀県)で驚が赤ちゃんをさらい、この杉で
た 食べようとしたんだ。その時、とき あか 赤ちゃんが身に着けてい
た たお守りが光り、まも ひか 驚いた驚は逃げていった。泣いていた赤
わし に な ちゃんは良弁と名づけられ立派なお坊さんになったよ。

5 にがつどうみなみがわ かいだん 【二月堂南側の階段】
 答え：は **が** **き** の木

は うら きず →葉の裏に傷をつけるとマジック
か クで書いたように黒くなるよ。
ゆうびんきょく 郵便局のシンボルツリーに
 もなっているんだって。近く
ゆうびんきょく の郵便局にもあるかな？

6 たむけやまはちまんぐう 【手向山八幡宮】
 答え：すがわら **み** **ち** ざね (菅原道真)

ひやくにんいっしゅ で →百人一首に出てくる「このたびは ぬさ 幣もとりあへず た 手
むけやま もみじ にしき かみ 向山 うた よ 紅葉の錦 うた よ 神のまにまに」という歌を詠んだよ。
 【意味】「この旅では忙しくて神様にお供え物の用意もで
たび いそが かみさま そな もの ようい きず、代わりに手向山の美しい紅葉をお供えしますの
か たむけやま うつく もみじ そな で、神様の心のままに受け取ってください。」

7 たむけやまはちまんぐう さんがつどう 【手向山八幡宮～三月堂】
 答え：**さ** **る** すべり

げんさんち ちゆうごく やく →原産地の中国では、約100
にちかんあか はな さ 日間赤い花を咲かせることから
 「百日紅」と書き、日本では、か にほん 枝が
えだ つるつるとしてサルも登れないと言
のぼ うことから「さるすべり」と呼ばれた。

8 しょうろう 【鐘楼】
 答え：な **ら** たらう (奈良太郎)

なら じ だい た →奈良時代に建てられ、した 親
けい い こ な しみと敬意を込めて奈
ら たらう よ 良太郎と呼ばれてきた。

9 しょうろう だいぶつでん 【鐘楼～大仏殿】
 答え：**ね** **こ** だん (猫段)

しょうろう だいぶつでん くだ →鐘楼から大仏殿へ下る
かいだん 階段には、「ここで転ぶと
ねこ 猫になってしまう」という
い つた 言い伝えがある。



10

かがみいけ

【鏡池】

こた

答え：わ た か

び わ こ よどがわ さかな いそのかみ
→琵琶湖や淀川にいる魚で石上
じんぐう かがみいけ
神宮の鏡池にもいるよ。
てんねんきねんぶつ こい に
天然記念物で鯉に似ている。

11

い おたちじんじゃ

【五百立神社】

こた

答え：い お たち山

むかし い おたちやま うえ じんじゃ
→昔、五百立山の上に神社があったんだって。
だいぶつでん つく にん こうしょう さいく ひと
大仏殿を作っていた500人の工匠（細工をする人）が
こうじ お ごひやくらん ほとけ そら
工事が終わったあと、五百羅漢（仏のこと）になり空
たか と た すがた け せつわ
高く飛び立ち、姿を消したという説話があるよ。

12

【鉄道職員殉職者供養塔】

こた

答え：だい ぶん つ てつどう
(大仏鉄道)

だいぶつえき かもえき あいだ やく むす
→大仏駅と加茂駅の間の約8キロメートルを結ん
てつどう だいぶつえき あとち だいぶつ
でいた鉄道だよ。大仏駅の跡地には大仏
きねんこうえん
記念公園があるよ。

13

【大仏殿の交差点付近】

こた

答え：こ だ ま づか

え どじだい ねが ごと
→江戸時代のパワースポット。ここで願い事を
さけ だいぶつでん
叫んで大仏殿からこだまがかえってきたら
ねが かな い
願いが叶うと言われているよ。

おまけ

1

うきみどう

【浮見堂】

こた

答え：す い きん くつ (水琴窟)

そこ ちい あな あ じめん ふ
→底に小さな穴を開けたかめを地面に伏
う うえ みず そこ
せて埋め、上から水をかけると、底に
みず すいてき
たまった水に水滴が
お こと おと
落ち、琴のような音を
ひび
響かせることから
すいきんくつ よ
水琴窟と呼ばれる。



2

じゅうさんかね

【十三鐘】

こた

答え：し か

むかし しか かみさま つか ひじょう たいせつ
→昔、鹿は神様の使いとして非常に大切
あやま しか ころ いしこ
にされていた。誤って鹿を殺せば石子
づ おも つみ じだい
詰めという重い罪になった時代があっ
たらしい。



3

さるたひこじんじゃ

【猿田彦神社】

こた

答え：こ じ き

さるたひこ こじき なか みちあんない
→猿田彦は古事記の中で道案内をした
かみさま いっぱんてき みち かみさま どうそじん
神様で、一般的に道の神様（道祖神）と
い
言われている。

4

いさがわ

【率川】

こた

答え：い ね

かわ かいしゅう とき ふね かたち せきぶつ
→川の改修の時に船の形の土台に石仏
あつ まつ
を集めて祀られているよ。

ぬりえのこたえ

ミステリークリア

